

議事録

2025 年度 第 1 回

多世代交流施設 尾久のはらっぱ

グループホーム尾久の原

小規模多機能ホーム尾久の原

運営推進会議

2025 年 5 月 16 日（金）

13 : 00～13 : 30（GH）

13 : 30～14 : 00（小規模）

式次第

① 開会の挨拶

② 運営推進会議メンバー紹介

荒川区役所：2 名

荒川区社会福祉協議会：2 名

町屋図書館：3 名

町屋保育園：1 名

地域住民代表：4 名

小規模多機能ホーム尾久の原：1 名

グループホーム尾久の原：1 名

③ 各事業の状況報告

Q 食事は 3 食ともここで作っているか？

A ご推察の通り。何を食べたいかを一緒に決め、必要な食材を購入しにスーパーへ行く。買ってきたものを一緒に調理することを支援の根幹にしている。

④ 3～4月の活動写真

⑤ 皆さまからのご意見、ご提案など

Q 職員の配置について、ドライバーが充足しているようだが、どのように採用をしているか？

A 採用媒体は紙媒体の求人広告で募集をしていた。タイミングが良く採用に繋がり、活躍して頂いている。

Q 事故が数件発生しているが施設内での共有はしている？

A 各ユニットの会議において水平展開をしている。また、介護記録ソフト内で情報共有することもできる。

Q 小規模のご利用者について、お家に帰れない方もいるか？

A 連泊をしている方はいるが、全くお家に帰れない方は居ない。

⑥ 次回の日程確認

2025年7月18日（金）

13：00 ～ 13：30（GH）

13：30 ～ 14：00（小規模）

【グループホーム尾久の原 3階・4階】

報告者:佐々木皇平・青木喜美子

2025 年 5 月 16 日現在

1 入居者情報 入居者数 3階 9名・4階 9名

① 入退居状況

3階:なし

4階:なし

② 現在の入居者状況

3階	男性	1名	女性	8名	合計9名
4階	男性	3名	女性	6名	合計9名
平均年齢	3階	90歳	4階	89歳	
平均要介護度	3階	2.1	4階	2.0	

③ 入院状況

3階:なし

4階:なし

2 職員情報

3階:7名(3/30付け退職1名)

4階:8名(3/31付け退職1名・4/30付け退職1名)

(4/1付け入職1名・4/21付け入職1名)

3階			4階		
介護従業者	常勤	7名	介護従業者	常勤	6名
	非常勤	0名		非常勤	2名
	男性2名	女性5名		男性1名	女性7名

活動状況(2025 年 03～04 月)

後ほど、お写真をご確認ください(^_^)

4 事故報告

発生状況	対 策
選択、乾燥が終了した衣類を確認すると縮んでいる事に気付いた。	・衣類を乾燥機に入れて縮んでしまう事故が増えているため、フロア会議で議題として話し合い、再発防止に努める。 ・乾燥機に入れていい物なのか判断に迷った際は他職員に聞く、または外干しか部屋干しにて乾燥する。
痛いとの声にて訪室、ベランダの窓に頭を向け右肩を下に横になられていた。床にネックレスの玉が転がっており、手でも握っている。靴は履いていた。	ネックレスは事務所預かりにするか検討する。
脱衣場から声が聞こえる。左膝から出血。1センチ程の表皮剥離あり、ガーゼにて止血。	声掛けの回数を増やし、湯舟の出入りは傍にいるようにする。
「ねえ、ちょっとこれ」と足元を指される。リビングの自席足元に溶けていない状態のお薬が1錠落ちている。	薬杯を使用せずに手のひらに出すため、落とす可能性があるため、最後まで確認し床も確認する。

「ドン！」と大きい音がし駆けつけると食品庫前で転倒されている。ボディチェックを行い痛みの訴えや外傷はないが左側の背骨～腰～臀部を打った様子。また食品庫に穴が空いており、頭部も打っているのではないかと思はれる。	職員同士で今以上に声を掛け合い、見守りの目を増やす等の連携を取る。
居室から物音がし、訪室すると戸のクローゼットの壁を背にして座っていた。つまずいてバランスを崩し戸に手を付き右側頭部をぶつけたとご本人は仰る。	寝起き等で足元がふらつき不安な場合、職員を呼んで頂き付き添う。
前日の日付けの就前薬があり、当日分が見当たらない。日付けを間違えて服薬してしまったと思われる。	夜勤者・日勤者・服薬者でのチェックをしていたが気付けなかった。薬をセットする際は、何月何日・名前・何薬・錠数確認を、集中して行う事を確認し合う。